

国内委員会の皆様へ UN Women 始動にあたって

2011年1月21日

ミチエル・パチエレ事務局長

UN Women 初代事務局長として皆様にご挨拶申し上げますことは大きな喜びでございます。

私にとって名誉なことに、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントへの新たな取り組みが世界の女性と女児のニーズと優先事項に応えるという約束を担う、この特別な時期にUN Women を率いることになりました。

2011年1月1日をもって、ユニフェムほか3つの国連ジェンダー機構が統合されたUN Women が活動を開始しました。ユニフェムのための提唱活動を行い、強力な支援を動員してこられた皆様方の賞賛すべき努力が、今度はUN Women に利することになると確信しています。

また、UN Women の設立にあたって私たちが目にした支援の広がりや世界中の女性と女児のための前向きな変化へと転換するうえで、皆様が重要な役割を果たし続けてくださるものと期待しています。

今後数カ月内に、私は、UN Women が関係者のご期待に応えるのに必要な能力を確実に備えられることに焦点を置くつもりです。これには、国レベルでのジェンダー問題の提唱者として、擁護者としてのUN Women の役割を強化することも含まれます。また、これが2011年前半の優先事項の概要を示す、私の当初の行動計画の重要な部分となる予定です。それをもとに、長期的な成果に焦点を絞ったUN Women の戦略計画を策定したいと思っています。民間部門への働きかけも含む、提唱活動と資金の動員に関しては、皆様と密接に協力していくことに期待をしています。

UN Women の公式の発会式は、2011年2



月24日—第55回国連婦人の地位委員会会期中—に行われます。ニューヨークに数百人にのぼる女性団体代表や女性問題担当大臣が集まるこの重要な行事に、皆様もぜひご参加していただきたいと願っています。さらに、来年中には皆様それぞれの国を訪問して、ともに仕事ができるのを楽しみにしています。

UN Women の成功を確実にするための最優先事項の一つは、十分な資金を動員することです。国連事務総長は、UN Women が加盟国によって与えられた使命を効果的に果たすためには、最小限5億ドルという当初予算が必要であるとの提案をされました。すでに、オーストラリア、カナダ、イギリス、アメリカ、スウェーデンといった数カ国の加盟国から増額された拠出金を受け取りましたが、私たちはUN Women が堅固な財務基盤をもとに、課題に確実に応えられるよう、努力を続けていく所存であります。

強力な持続的パートナーシップに期待をこめて、世界の女性と女児の生活の改善を求めていきたいと願っています。

常任理事 平野和子訳